

【研究に関する情報】

研究課題名	18トリソミー患者の経過と在宅移行の実際に関する調査
研究責任者	<所属(診療科等)>リハビリテーション技術科 <職名・氏名> 科長補佐 理学療法士・佐藤紗弥香
研究期間	2024/07/12 (倫理委員会承認日) ~ 2025/03/31
研究の目的	18トリソミーの臨床経過と在宅移行の実際について調査することで、今後、18トリソミー患者に携わる他職種と情報共有および事前対策に関して検討を行うことができ、在宅移行を行う予定の患者家族への指導の際の目安とすることができ、より具体的な提案をすることを目的としている。
研究の方法	<対象となる患者さん> 在宅移行支援病棟が開床した2009年8月から2024年6月までの期間で、当院NICU/GCUに入院した全18トリソミー患者さんを対象とする。 <利用する情報> 2024年06月時点での生存例数・平均年齢・最高齢、死亡退院例数、在宅移行後死亡例数、死亡時年齢、死亡時診断名、理学療法介入の有無、理学療法実施内容、在宅移行支援を行った例数、在宅移行支援の準備・練習期間、在宅呼吸器使用例数・在宅酸素療法使用例数・呼吸補助無し例数 <利用する者の範囲> 情報は、リハビリテーション技術科・リハビリテーション科で利用します。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報を特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 <研究責任者> 長野県立こども病院 リハビリテーション技術科 科長補佐 理学療法士 佐藤紗弥香 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432